

おが

No.16

2005 (平成17年)
11月15日号



主な内容

- | | |
|------------------|------------------|
| インフルエンザ予防対策…P2～3 | 市民のひろば……………P7 |
| まちのHOT NEWS…P4～5 | くらしの情報……………P9～11 |
| 10月市議会臨時会……………P6 | ふるさと地名散歩……………P12 |
| 秋田船方節全国大会……………P7 | |

「響け北陽太鼓」

市内の児童・生徒が参加した第26回小・中学校音楽祭。力強く美しい合唱や演奏は、市民文化会館いっぱいに響きわたっていました。
(写真は北陽小学校の児童の皆さん)

インフルエンザ徹底対策 予防のための

大作戦

鳥インフルエンザにもご用心を

鳥インフルエンザにかかったニワトリと接触し、羽やフンを吸い込むことで、ごくまれに鳥から人へ感染することがあります。人から人への感染が確認された例はなく、人が鳥インフルエンザに感染する可能性は低いですが、ウイルスが変異し新型のインフルエンザが発生する可能性もあるため警戒が必要です。



▲手洗いやうがい、私たちが手軽にできるインフルエンザや風邪の予防法です。

インフルエンザは、わが国で最大の感染症です。特に、乳幼児や高齢者がかかると重症化し、死亡例も多い病気です。インフルエンザは感染力が強いので、うがいやマスクだけでは完全に防ぎきれません。一番確実な予防法は、予防接種です。特に、子どもや高齢者は予防のために、そして重症化を防ぐために積極的に予防接種を受けるようにしましょう。

インフルエンザとは？

インフルエンザは、患者のせきやくしゃみからインフルエンザウイルスに感染して起こる重い風邪です。冬のはじめから春先にかけて流行することから「流行性感冒」とも呼ばれていて、患者数は、1月半ばから2月初めにピークを迎えたあと、3月くらいまで流行します。インフルエンザウイルスは、のどの粘膜に付着すると30分で増え始め、1日から2日で症状がでます。感染力が強いため幼稚園や保育園、学校で爆発的に流行するのが特徴です。

また、インフルエンザが冬に流行する理由は、寒さや乾燥で鼻やのどの防御機能が低下していることや、インフルエンザウイルスが低湿・低温で感染力を維持すること、大勢の人が室内に集まりウイルスが充満しがちになることなどが考えられます。

残念ながら毎年流行しています

日本では、毎年5〜10%の人がインフルエンザにかかるといわれ、人口から換算すると、患者数は600万〜1000万人にも上ります。インフルエンザは、はしかのように一度かかって免疫ができたなら、もうかからないということはありません。なぜならインフルエンザウイルスは、人間の免疫機構を巧みに逃れるように少しずつ形を変えるからです。このためインフルエンザは毎年流行するのです。中にはひと冬に2回以上インフルエンザにかかる人もいますといわれ、何度かかってもかかる可能性がなくならないところがこの病気の怖いところです。

インフルエンザと風邪の違いを見極めることが大切です

風邪といえは、鼻水やせき、くしゃみ、のどの痛み、頭痛、悪寒などが主な症状ですが、インフルエンザは、風邪の症状だけにとどまらず、急に高い熱（38度〜39度）が出て、全身に悪化症状が出るのが特徴です。このような症状があったら早めに受診しましょう。ただし、高齢者は自覚症状が出にくく、乳幼児は周囲の人が気づきにくいいため、特に注意が必要です。

重症化しやすいのは幼児と高齢者

普通の風邪が流行しても死亡者はあまり増えませんが、インフルエンザが流行すると特に65歳以上の高齢者の死亡率が高くなります。また、幼児がインフルエンザにかかると脳症などの後遺症を残すともいわれています。

※次の方々は特にご注意ください

- ・高齢者・幼児・妊婦
- ・慢性的に肺や心臓に持病がある方
- ・糖尿病や腎臓病の方

風邪とインフルエンザの主な感染経路と症状

	風 邪	インフルエンザ
発 症	徐々に	急激
初 期 症 状	くしゃみ、鼻水、咽頭乾燥感	発熱、寒気、頭痛
主 な 症 状	鼻水、鼻づまり、喉の痛み	38℃以上の高熱、筋肉痛や関節痛などの全身症状、せき、たん
悪 寒	ない（少しある）	ある
発 熱	37〜38℃	38℃以上
潜 伏 期 間	2〜3（〜5）日	1〜2（〜3）日
感 染 期 間	1〜4（〜10）日	1〜3（〜7）日
原 因	ライノウイルス コロナウイルスなど	インフルエンザウイルス
感 染 経 路	接触感染、飛沫感染	飛沫感染および空気感染
予 防 接 種	ない	ある
治 療 法	安静にするなどの 対症療法	抗インフルエンザ薬

※早く治すには、無理をしないことが大切です。特に高齢者や幼児、持病のある方の場合、重症化しやすいので早めに医師の診察を受けることが重要です。

インフルエンザは予防が大切です

インフルエンザは治療よりも予防が肝心です。私たちができる予防方法を紹介しますので、今日からインフルエンザの予防に努めましょう。

【予防のための大作戦】

● 予防接種作戦／いちばん確実な方法は、予防接種を受けることです。65歳以上の高齢者や慢性の呼吸器疾患、心臓病、腎不全、糖尿病などの持病がある方は、感染すると重症化しやすいので、流行する前の接種を心がけましょう。

● からだをあたためる作戦／寒さは呼吸器の血液循環を悪くし、からだの抵抗力を弱めます。からだを冷やさないように、あたたかい食事をとったり、外出時はあたたかい服装を心がけましょう。ただし、厚着のし

すぎは逆効果です。

● 手洗い作戦／インフルエンザの流行する時期は風邪も流行する時期です。風邪のウイルスは手などを介して感染するため、こまめに手を洗う習慣をつけましょう。

● うがい作戦／うがいは、のどを清潔にし、ウイルスをとりつきにくくする効果が期待できます。外出先から戻った時には、うがいをする習慣をつけましょう。

● ウイルスから避難する方法／次のようなことに注意してウイルスを避けましょう。

- ・ 流行時には、できるだけ人ごみに行かない。
- ・ 多くの人が集まる場所を避ける。
- ・ マスクをつけて予防する。

予防接種に補助しています

市では、インフルエンザの予防接種に補助をしています。インフルエンザの発病や、かかった場合の重症化を防ぐ有効性の高い手段です。流行する前の接種をお勧めします。

【補助の対象となる方・対象の医療機関】

- ① 市内に住所がある13歳未満（小学6年生まで）の方 → 市内の医療機関で。
- ② 満65歳以上の方。60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器に重い持病がある方（身体障害者手帳を持参）。 → 県内の医療機関で。

【補助を受けられる金額】

- ① … 1回1,000円を2回まで。
 - ② … 1,000円を1回。
- ※ 1〜4週間の間をあけて接種することで約5か月間の効力があります。

【補助の対象期間】

平成18年1月31日（火）まで

その他の詳細については、お問い合わせください。

- ・ 保健センター ☎23-3400
- ・ 市民生活課 ☎46-2115



見るだけでなく参加もして、生徒たちは貴重な体験をしました。



生徒の熱演に拍手喝采

潟西中でオペラ「カルメン」公演



▲オペラの世界へいざなってくれる素晴らしい歌声

11月2日、潟西中学校で、藤原歌劇団（東京都）によるオペラ公演が行われました。これは、本物の舞台芸術に身近に触れる機会を子どもたちに提供し、芸術を愛する心を育て、豊かな感性を養おうとする「本物の舞台芸術体験事業」（文化庁主催）の一環として行われているものです。

この日公演されたのは、世界でもポピュラーなオペラの一つ「カルメン」。誰もが一度は聞いたことがある音楽やオペラ歌手の歌声、演技をより間近で鑑賞でき、生徒たちはその迫りに圧倒されていました。

また、劇中にはオペラ歌手と生徒たちが共演する場面もあり、何度も練習を重ねてきた生徒たちの堂々たる演技に、会場からは大きな歓声や拍手がわき上がっていました。

「総合芸術」と呼ばれるオペラに肌で触れた生徒たちは、文字通り「芸術の秋」を堪能していました。

全日本理美容選手権東北大会で

秋山ゆかりさん（船川）が優勝

宮城県仙台市で行われた、SPCジャパン全日本理美容選手権東北大会で、秋山ゆかりさん（船川）がワインディングジュニア部門において、見事優勝を果たしました。大会は、理容・美容の技術と資質の向上を目的に行われ、東北6県から377名が参加し日ごろの技術を競いました。高校を卒業後に、幼い頃から憧れていた美容師になったという秋山さんは、技術と経験を重ね「今後もたくさんの方に挑戦して、お客様から愛されるよう頑張っていきたい」と抱負を語ってくれました。



▲今後もさらなるご活躍を!!

市民の意見を市政に生かす

市政モニターが決まりました

より住みよい男鹿市をつくるため、市政に対する意見や提言を述べていただく「市政モニター」に、佐藤市長から委嘱状が交付されました。

平成17・18年度の市政モニターは次の方々です。

— 敬称略 —

佐藤貴子（船川）、藤井正雄（船川）、鈴木榮子（樺）、三浦由紀子（戸賀）、江畑裕子（男鹿中）、薄田淳子（五里合）、小玉洋一（脇本）、柏木智子（脇本）、太田幸一（船越）、永江由紀子（船越）、三浦政樹（若美）、山王丸由利絵（若美）



▲今後2年間、男鹿市発展の原動力となっていました。

ふるさとへの思い膨らむ

首都圏「男鹿の会」・「ふるさと若美会」開催



▶首都圏「男鹿の会」の、今後ますますの発展を願いました。

▶ふるさと若美会では、若美ペンチヤーズの演奏に合わせて、歌ったり踊ったりする会員の姿がありました。

男鹿市出身の首都圏在住の方々で組織する、ふるさと若美会（会員476名）が10月23日に東京グリーンパレスで、首都圏男鹿の会（会員680名）が10月30日にアルカディア市ヶ谷を会場に、平成17年度総会をそれぞれ開催しました。

総会には、佐藤市長、市関係者も出席して行われ、会の活動・決算報告がされた後、佐藤市長が祝辞を述べ、あわせて市の近況や市政についての報告をしました。

総会後の懇談会では、多彩な催しが行われて大いに盛り上がり、男鹿産の海・山の懐かしい味に舌鼓を打ちながら、ふるさとの思い出話に花を咲かせて来年の再会を誓い合いました。

首都圏男鹿の会は、昭和62年に「ふるさと男鹿のために役立つこと」を合言葉に結成され、会員の方々はふるさとの応援団として、観光PR、物産展の手伝いやさまざまな分野からの情報提供など、大きな役割を果たしています。また、ふるさと若美会は、昭和60年に払戸村と潟西村の合併30周年を記念して、町出身者間の親睦と、町と首都圏の交流を活発にすることで相互に発展することを願い結成されました。

聖霊高校ハンドベルクワイア

五里合小学校でコンサート開催

今年度、五里合小学校では年間を通じて、学校創立130周年を記念する行事を行っています。

11月1日には、聖霊女子短期大学付属高校ハンドベルクワイア（1・2年生16人）が五里合小学校を訪れ、コンサートを行いました。

この日は「五里合小みんなの登校日」も開催されていて、地域の方々や五里合保育園の園児が、児童と一緒にハンドベルの透き通った音色に聞き入っていました。



▲聖霊高校の生徒から指導いただき、児童たちもハンドベルに挑戦しました。

「芸術・文化の秋」を満喫

平成17年合併記念「市民文化祭」開催



▲舞台発表には、幅広い年齢層の方々の出演があり、日ごろの活動の成果を披露しました。

10月29日から11月3日までの日程で、市民文化会館を主会場に平成17年合併記念市民文化祭が開催されました。期間中は、市民の方々による展示発表のほか、児童生徒文学祭や短歌大会、市民体験学習や茶道など、多彩な催しが行われました。

なかでも、初日に行われた「小・中学校音楽祭」と、最終日の「舞台発表」は多くの来場者で大盛況となり、皆さん思い思いに芸術・文化の秋を満喫していました。



議会

10月市議会臨時会

市政報告

公共建築物における アスベストについて

先に分析依頼していただきました木造建築物を除く公共建築物13施設について分析調査の結果、5施設でアスベストの使用が確認されました。そのうち、国民宿舎「男鹿」の厨房の天井、若美農業者トレーニングセンターの物置と機械室の天井、若美中央公園野球場スコアボードの天井の3カ所については、早期に除去することにしており、市民文化会館の機械室と総合運動公園陸上競技場ホールの天井については、室内の飛散状況などを測定し適切に対応してまいります。

また、県から平成8年3月末までに竣工した建築物について追加調査の依頼があり、該当する16施設についても調査した結果、脇本

保育園の物置でアスベスト含有吹付け材の使用が確認されましたので、使用部分を封じ込め処理するとともに、出入口を閉鎖しています。さらに、東部・南部・北部の各学校給食共同調理場の食器消毒保管機6台、船越小学校調理場の食器消毒保管機1台と揚物機1台、若美学校給食センターの炊飯器スイッチ9個の断熱材にアスベストが混入されていることが判明しましたので、揚物機については直ちに更新し、食器消毒保管機および炊飯器スイッチについても早期に更新してまいります。今後とも市民の皆さんには不安のないよう努めてまいります。

市議会臨時会が10月28日に開かれ、男鹿市防
災行政無線設備整備工事請負契約の締結につ
いて審議され、原案通り承認されました。
また、臨時会の冒頭で佐藤市長が、公共建築
物におけるアスベストについて市政報告を行
いました。

可決された議案

男鹿市防災行政無線設備整備工事請負契約の締結

男鹿市防災行政無線設備整備工事請負契約の締結
について、10月13日に指名競争入札を行った結果、
秋田市の菱明三菱電機機器販売株式会社取締役社長
宝田史郎が2億9925万円で落札しました。今後
この会社と契約を締結し、老朽化した既存施設をデ
ジタル方式により整備統合し、防災行政の円滑な運
営と住民の安全確保を図ります。

「秋田県アスベスト除去対策資金」融資のご案内

県では、県内民間建築物でのアスベスト除去対策
を促進するため、吹付けアスベストの除去工事を行
おうとする者に対して融資を行います。

●融資の対象事業

1. 県内での吹付けアスベストの除去工事
2. 耐熱、防音などの代替措置工事（1の工事を伴うものに限る）
3. アスベスト含有調査（1の工事を伴うものに限る）
4. 除去アスベストの処理（1の工事を伴うものに限る）
5. その他アスベストの除去工事に関連して知事が特に必要と認めるもの

●融資の対象者

融資対象者は次の者を除く、すべての者とする。

1. 公共団体
2. 大企業
3. 公序良俗などの観点から貸し付けが不相当と判断される者
4. 県税の納付を怠っている者

※詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

秋田福祉環境部 ☎018-855-5173

市ではアスベストに関する環境と健康についての
相談窓口を設置していますので、ご利用ください。
環境に関する相談窓口 環境防災課 ☎23-2111
健康に関する相談窓口 保健センター☎24-3400

秋の叙勲

おめでとうございます

2005年秋の叙勲受賞者が発表され、本市の関係者では佐藤誠儲さんが、晴れの受賞の栄に輝きました。受賞者の略歴は次のとおりです。



瑞宝双光章
教育功勞
佐藤誠儲氏(76歳)
戸賀加茂青砂字鴨83

昭和18年4月に戸賀村加茂青砂国民学校に助教として赴任して以来、46年間の長きにわたり南秋田郡、男鹿市内の小学校の教諭・校長および市教育委員会学校教育課長などの任に就き、本市および県の教育の発展向上にご尽力されました。また、退職後は市社会教育委員会代理や市生涯学習推進委員などを歴任し、本市の社会教育の振興・発展にも多大な貢献をされました。

市職員採用試験合格者

平成17年度男鹿市職員採用試験に次の方々が合格し、職員採用候補者名簿に登載されました。

【上級行政】	A1002	佐藤奈津子
	A1003	三浦 杏菜
	A1008	中田 智紀
	A1012	中川 祐司
【初級行政】	B2002	齊藤 琴美
	B2018	佐藤 加奈
【保健師】	C3001	村井愛友子
【保育士】	D4001	杉渕 友紀
	D4002	片石 宏美

第18回 秋田船方節全国大会

11月19日(土)・20日(日)

会場：市民文化会館

「秋田船方節」は、荒波の中、日本海で働く海の男たちのプライドと誇りを、伸びやかな節回しで哀調こめて歌うところが特徴的です。また、この大会は、全国から民謡を愛する歌い手たちが一堂に集まり、自慢ののどを競い合う大会として定着しています。



日程

● 11月19日(土)

9時～

一般の部予選会・高齢者の部決選会

【アトラクション】

- ・富山県民謡愛好者団体高橋祐一郎後援会による「越中おわら節」の唄と踊り
- ・男鹿和太鼓愛好会による「なまはげ太鼓」の演奏

● 11月20日(日)

9時30分～

年少者の部決選会・一般の部決選会

【アトラクション】

- ・第7回大会優勝者でもある柿崎竹美さんによる歌



市民のひろば



安藤 ^{ふう} 楓くん (船川)

2歳になり、おしゃべりがとっても上手になりました。今年、初めての「山どんど、そーれー」では大興奮の楓でした。

★わが家のアイドル★



千釜 ^{はる} 暖くん (小深見)
^{はな} 華ちゃん

将来の夢は「恐竜博士!」と「キティちゃんのお姫様♡」。ケンカもするけど、いつもくっついている2人です。これからも、のびのび元気に育ってね。

グループ サークル PICK-UP

市内のグループ・サークル紹介コーナー…⑤

「地域の食」の伝道師

若美地区食改善グループ

若美地区に伝わる食文化を継承し、次世代を担う子どもたちに郷土料理を伝承して食育活動をしている「若美地区食改善グループ」を紹介します。

若美・小深見地区の食生活改善推進員の方々が中心になって結成し、現在のメンバーは22名。地元でとれる食材を使って、現代の食の傾向や、生活習慣病にならないように工夫した献立を学びながら、より健康に過ごすためにと活動しています。日ごろの活動のほかには、地区の保育園や幼稚園での調理体験や、小・中学校で伝承料理「あんぷら餅」などの料理教室を行っています。また、高齢者を対象とした「食」を通じての交流会などを開催し、地域に密着した活動を実践しています。

活動を通じて「自分の孫みたいなかわいい子どもたちとふれあうことは楽しい」「子どもたちから名前を覚えてもらって先生と言われるのがうれしい」と、充実した活動でのうらばなしを聞かせてもらいました。

グループの皆さんは「食生活が乱れていると言われる現代に、自分たちの活動から地域の食文化にふれ、作物の豊かさを体験してもらい、親子や家庭で食について考える機会を創っていきたい」と今後の活動についても熱い思いを語ってくれました。



一緒に活動しませんか?

地域の食文化にふれ、楽しみながら活動してくれる方を募集しています。

興味のある方は、お問い合わせください。

お問い合わせ先/会長 船木セツ子 ☎46-3260

「市民のひろば」への参加をお待ちしています。「わが家のかわいい子ども・自慢の孫」の写真にメッセージを添えてお寄せください。また、市内で活動している「グループ・サークル」の情報もお待ちしています。どしどしお寄せください。お待ちしております。

●応募先

〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66の1

男鹿市企画政策課広報統計係

TEL 0185-23-2111 内線3107 FAX 0185-23-2922

Eメール:p_relations@city.oga.akita.jp

「人権擁護委員」をご存知ですか？
「人権週間」 特設相談所開設のお知らせ

人権擁護委員は、それぞれの地域で国民の日常生活に接しつつ、国民の基本的な人権が侵害されないよう、人権擁護活動を行う任務をもった人たちです。

12月10日は世界人権宣言の採択を記念して「人権デー」と定められています。法務省および全国人権擁護委員連合会では12月4日から10日までを「人権週間」と定め、広く人権尊重思想の普及高揚を図っています。市でも「人権週間」に先立ち、男鹿市の人権擁護委員による特設相談所が開設されます。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

【日時】12月1日(木)

あきた県民手帳 販売中!!

市役所売店、若美総合支所地域振興課
市内の一部書店、ローソンにて販売中
表紙は黒と紺の2色。1冊500円です。



10時～15時

【会場】船越公民館、脇本公民館

若美コミュニティセンター

【担当】

- ・船越公民館
- ・京極修二委員、小林彬賞委員
- ・脇本公民館
- ・大淵ひとみ委員、相場紘士委員
- ・若美コミュニティセンター
- ・戸祭賞委員、平川由記子委員
- ・薄田二三雄委員

▼問い合わせ

秋田地方法務局人権擁護課
☎018-862-6531
男鹿市役所総務課
☎23-2111 内線3204

高規格救急車を若美分署にも配備します

男鹿地区消防本部では、高度な救命処置を行う高規格救急車を若美分署にも配備し、11月21日から運用開始します。これにより、管内では3台の高規格救急車が運用されることとなり、さらなる高度な救急救命サービスが可能となります。

▼問い合わせ

男鹿地区消防本部・消防署
☎23-3139



もうすぐ雪の季節…

早めのタイヤ交換を!!



11月に入ると、雪はいつ降るか、道路はいつ凍るのが分かりません。

あなたのために、歩行者のために、そしてみんなの安全のために、早めの冬タイヤ装着をお願いします。

▶問い合わせ

秋田河川国道事務所 調査第二課
☎018-864-2289

募集

クリスマス・ティーを楽しむ

【日時】 11月24日(木)
10時30分～12時

【会場】

若美コミュニティセンター

【参加費】 2000円

【申込期限】 11月21日(月)

【定員】 20名

▼問い合わせ

若美コミュニティセンター

☎46-4109

秋田県任期付職員採用 大学卒業程度試験

【試験区分・採用予定人員】

一般事務 10名

【職務内容】

国体・障害者スポーツ大会局に勤務して国体に関する一般事務に従事します。

【任期】

平成18年4月1日～平成20年

3月31日まで(2年間)

【受験資格】

昭和63年4月1日までに生まれた方(日本国籍を有しない方、地方公務員法第16条に該当する方は受験できません)

【受付期間】

11月22日(火)まで

【第1次試験】

平成18年1月14日(土)

※受験申し込みなど、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ／県人事委員会

☎018-8660-3253

農業研修センターで学ぼう

○パソコン研修「エクセル活用」

【日時】 11月30日(水)
10時～16時

【内容】

表計算ソフト「エクセル」の基本的な操作方法を習得します。

①エクセル基本操作

②簡単な数式計算、関数の使い方

【定員】 20名

【受講料】 1500円

○手作り体験研修「そば」

【日時】 12月2日(金)
10時30分～14時

【内容】 県産のそば粉を使ったソバの加工について学び、手作りの加工技術を習得します。

【講師】

大館市中山そば代表 石垣一子氏 ほか

【定員】 25名

【受講料】 1000円

▼問い合わせ

県農業研修センター
☎45-3113

新入園児募集

次の幼稚園において平成18年度新入園児の募集を行います。希望者はお早めにお申し込みください。

○いづみ幼稚園(脇本)

☎25-2585

定員/60名

受付/12月1日(木)～

○東湖幼稚園(潟上市天王)

☎018-8978-3120

定員/100名(受付中)

※申込方法など、詳しくは各園へお問い合わせください。

●保育料助成制度

男鹿市に在住する児童の保護者に対し、乳幼児施設通所にかかる保育料を助成する制度があります。詳しくは入園する施設、子育て支援課までお問い合わせください。

▼問い合わせ/子育て支援課

☎23-2111 内線1204

親子で楽しむクリスマス会

在宅のお子さんと保護者が対象です。皆さんお誘いあわせの上、ご参加ください。

【日時】 12月13日(火)

10時～12時 クリスマス会

12時～14時 自由遊び

【会場】

保健福祉センター
【参加費】 無料

【持ち物】

外靴を入れる袋
飲み物、おやつ

【申し込み】

船川港公民館、若美総合支所、保健センターにある申込用紙で12月5日(月)までに申し込んでください。

【定員】 親子80組

▼問い合わせ/保健センター

☎24-3400

縄文文様を染めてみよう

【日時】 12月10日(土)
10時～15時

【内容】 持参したTシャツやハンカチなどに縄文文様や土偶の顔などを染めてもらいます。ほかに麻布を利用したタペストリー作りも。

【材料費】

300円ほど

【定員】

30～40名

▼問い合わせ

県埋蔵文化財センター中央調査課 男鹿整理収蔵室

☎23-2296

お知らせ

男鹿中公民館まつり

盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしています。

【日時】

11月19日(土)～20日(日)

【会場】

男鹿中公民館

【内容】

・両日/作品展、切手展、即売会、ラウンジ(喫茶)
・20日のみ/芸能発表、食堂健康相談(保健センター)

▼問い合わせ/男鹿中公民館

☎33-2039

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力や職場などにおけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐる各種の人権問題への取り組みとして「女性に対する暴力をなくす運動」期間中(11月12日～25日)、電話による相談日を設け、女性の人権問題に際していきます。

【相談日】 11月20日(日)

10時～17時まで

【電話番号】

018-862-6503

【相談担当】 人権擁護委員

▼問い合わせ

秋田地方務局人権擁護課

☎018-862-6531

年末調整説明会

秋田北税務署では、給与などの支払いがある源泉徴収義務者の方を対象に、年末調整説明会を開催します。

君のハートよ位置につけ

秋田わか杉国体

2007 第62回国民体育大会



セーリング



剣道



ボクシング



ラグビー

平成19年秋「秋田わか杉国体」開催！
男鹿市では右の4競技が開催されます

【日時】

11月24日(木)、25日(金)
10時～(9時30分開場)
13時30分～(13時開場)

【会場】セリオンプラザ

▼問い合わせ

秋田北税務署法人課税部門
☎018-845-1798

無料相談会を開催します

男鹿地区の司法書士、税理士、建築士、土地家屋調査士、行政書士などつくる男鹿地区工業会では、市民の皆さんを対象に「無料相談会」を開催します。

日ごろ相談したいと思っ
ているいろいろなことを、気軽
に相談してみませんか？専門
の相談員が詳しく相談に応じ
ますので、この機会にどうぞ
ご利用ください。

【日時】11月26日(土)

13時～16時

【会場】ハートピア

【相談内容】登記、相続、税
務、住宅、不動産、各種許可
申請など

▼問い合わせ／湊事務所
☎24-2688

男鹿市交通安全市民大会

【日時】11月22日(火)

13時30分～15時

【会場】市民文化会館

【内容】交通安全功労表彰、
交通安全作品・弁論発表など

▼問い合わせ／環境防災課

☎23-2111内線2805

家畜巡回検診

【日時】11月30日(水)10時～

【内容】家畜の健康管理や受
胎の確認など

【検診料】無料

【申込期限】11月28日(月)

▼問い合わせ／農林水産課

☎23-2111内線2206

みなと市民病院

11月の更年期外来診療日

更年期特有の症状でお悩
みの方は、秋田大学産婦人科
中教授の特別診療を受診し
てみませんか。

【日時】11月30日(水)13時～

※詳しくは産婦人科外来へお
問い合わせください。

▼問い合わせ／みなと市民病院

☎23-22221

秋田地方法務局男鹿出張所

張所からのお知らせ

秋田地方法務局男鹿出張所

秋田地方法務局男鹿出張所

の商業・法人登記が12月5日
からコンピュータ化されます。
登記簿が帳簿から電磁データ
に変わるため、登記申請手続
きの一部や発行される証明書
などの様式が変わります。

印鑑証明書を請求されると
きは、すでにお持ちの印鑑証
明交付用カードを引き続きご
持参ください。

なお、同日をもって秋田地
方法務局管内の全登記所の商
業・法人登記がコンピュータ
化されます。

▼問い合わせ

秋田地方法務局男鹿出張所

☎23-3694

ちびっこスポーツの集い

スポーツ、レクリエーショ
ンを通して、市内スポーツ少
年団の親睦を図り、団員の健
全育成を目指します。

【日時】12月10日(土)

8時30分～受付

【会場】市総合体育館

【対象】市内スポーツ少年団
指導者、保護者

▼問い合わせ／スポーツ振興課

☎23-3040

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

【日時】12月10日(土)

14時～(13時30分開場)

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

秋田大学吹奏楽団定期演奏会

【会場】秋田県民会館

【入場料】400円(小学生以下無料)

【内容】歌劇「トウランド
ット」より、アンサンブルス
テージ、オペラ座の怪人、時
代劇えきすぶれす ほか

【プレイガイド】

秋田大学生協手形店、ヤマハ
秋田店、秋田ステーションビ
ル「トピコ」、楽器のDOG

※当日券の販売もします。

▼問い合わせ／矢野

☎090-7723-3430

「国の教育ローンのご案内」

入学資金や授業料、アパー
トの敷金・家賃、学習用品費
国民年金保険料など、入学時
や在学中の必要資金を融資す
る公的な制度です。

【対象】高校、短大、大学、
専門学校などに入学・在学さ
れる方の保護者

【融資額】学生・生徒一人に
つき200万円以内

【利率】年1.65%

※詳しくはお問い合わせくだ
さい。

▼問い合わせ

教育ローンコールセンター

☎0570-008656

ふるさと地名散歩

地名その由来を訪ねて

⑧

増川 【船川港増川】

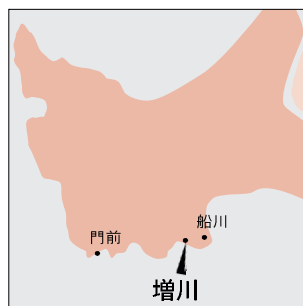
男鹿半島の南岸中央部に位置します。「鱒川」「舛川」とも書かれました。県内には、旧大内町内に同じ名前の集落があります。

「ます」の意味には「数量を多くする」「増やす」のほか、量を計る器の「升」、魚の「マス」などがありますが、増川の地名は普通、水量が多くて、流れが速い川を示すが多いようです。

この海岸部には、小さな入り江状で漁船が係留できる「増川漁港」が作られています。隣接しているのが小字「小泊」です。「泊」はトマル、トメルの意味で、船着き場、船やどりをする所を言うように、昔から港として、時にはシケのため船が避難する機能がありました。

また、南平沢に隣接しているのが、通常神社を表す小字「大宮」です。この台地上には、館のような建物があったと想定される所が認められ、この近くの県道工事現場から、古銭がまとまって発見されたことがあります。このほか、古い遺物や伝説

が伝えられている増川八幡神社があり、歴史の古さを物語っています。



鈴木重孝が描いた増川

交通安全情報

10月中の交通事故の発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
10月	14件	1名	15名
今年の累計	88件	1名	112名
昨年10月(旧若美町分を含む)	10件	0名	12名
昨年10月までの累計(〃)	95件	2名	122名

直線道路での正面衝突による交通死亡事故が発生しました。10月中は、交差点でも正面衝突事故が多発したことから、ドライバーの皆さんは脇見運転や、ぼんやり運転をしないよう注意しましょう。

納期限です、お忘れなく!!

平成17年度

国保税第5期・介護保険料第5期

納期限
11月30日(水)

編集くらげ

▼自分の目線だけ、自分の考え・思いだけで、物事を見てはいけなさと改めて考えさせられました。実際に触れてみて、体験してみないと見えない・わからない事がたくさんあることに気付いた今日このごろです。(原)

▼健康診断の結果を見てガックリ。過去のデータを見て、さらにガックリ。縦ではなく横に大きくなっていく事実は受け入れたくないが、このままでは大変なことになる。自分や家族のために、もう少し真剣に健康について考えようと思った。(貴)

▼鴻西中で行われたオペラ公演。オペラハウスと化した体育館には素晴らしい音楽と歌声が響きわたっていました。歌手の皆さんがそろって歌う場面は圧巻の一言。私も一緒に芸術の秋を堪能させてもらいました。(黒)

市の人口と世帯数

(平成17年10月31日現在)



◆人口 36,099人
男=17,130人
女=18,969人

◆世帯数 13,277世帯
(住民基本台帳による)

船川	8,353人	／	3,351世帯
樺	1,048人	／	386世帯
戸賀	685人	／	294世帯
北浦	3,841人	／	1,467世帯
男鹿中	1,700人	／	696世帯
五里合	2,074人	／	646世帯
脇本	5,296人	／	1,884世帯
船越	5,875人	／	2,129世帯
若美	7,227人	／	2,424世帯

広報に対するご意見、ご感想をお寄せください。

FAX : 0185-23-2922 Eメール : p_relations@city.oga.akita.jp